

49

千代田区景観まちづくり重要物件

堀留橋

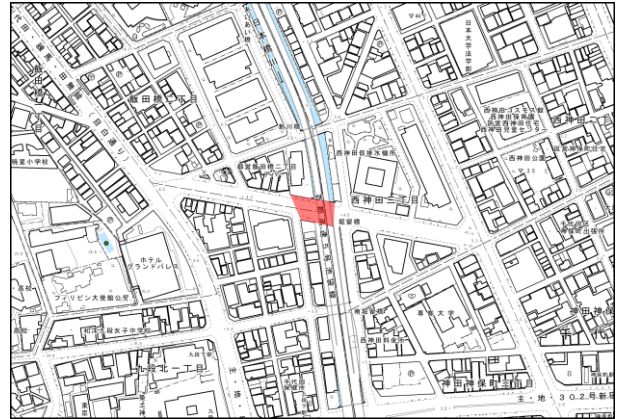
指定日 2007(平成 19)年 3 月 28 日

所在地 九段北一丁目 6 番,飯田橋二丁目 1 番先
～西神田三丁目 3,5 番先 (日本橋川)

設計者 -

竣工 1926 (大正 15) 年 8 月

文化財等
指定状況 -



▲堀留橋全景

歴史・文化的特徴

江戸中期から1903（明治36）年まで外濠の堀留であった場所に位置していることが、橋名に由来します。

震災復興橋梁のひとつです。

意匠・構造の特徴

簡素ですが、力強いデザインのコンクリートアーチ橋です。

石造風の親柱、高欄等が特徴的なデザインとなっています。



▲堀留橋の石造り風の親柱と高欄



▲橋詰に位置するお地蔵様

周辺景観との関係

歩行者の視点からは、石造風の親柱や高欄が目に入ります。

橋上からの眺望は、首都高速道路の高架が見えることで圧迫感があるため、あまり良くありません。

橋詰の小公園など周辺からは、橋梁の全景を見ることができますが、高架が視界を遮っています。

橋詰にある児童遊園が、水辺の緑地景観を形成しています。